

ふるさと大内だより

鹿狼

～歴史の里 大内～

令和3年 6月発
第135号(通算518号)
編集発行
大内地区協議会
981-2501
丸森町大内字横手82-1
電話 79-2004
大内の人口と世帯数(4月末現在)
人口: 2198人 世帯数: 824戸

6月の行事予定

- 1日(火) 行政区長定例会
5日(土) 芒種(芒を持つ穀物の種を蒔く時期)
20日(日) 父の日
21日(月) 夏至(昼が最も長くなる)
※新型コロナウィルス感染予防対策のため変更になる場合があります。
※協議会専門部会は6月上旬に開催予定です。



遊具が撤去されたあとの様子。東屋は残っています。

山村広場の遊具撤去のお知らせ

山村広場のブランコとシーソーが老朽化のために撤去されました。昔遊んだ思い出がある方は少し寂しいかもしれません、安心安全のためご理解願います。

山村広場は水害や地震のゴミ置き場として使わされていましたが、現在ゴミは処理されアスファルトもはがされて以前のきれいなグラウンドに整地されています。ですが周辺は土砂が積まれ大きな石やU字溝、その蓋があちこちに散らかっており、崩れた斜面にはむき出しの配管などもあります。足場も悪いので近くを通る際は十分にお気を付けください。



第32回ふるさと大内芸能まつりの中止のお知らせ

地域の芸達者の皆さんを一堂に会し、毎年開催されていましたふるさと大内芸能まつりですが、宮城県内でも新型コロナウイルス感染症の拡大がみられることから、参加者の皆様や関係者の健康と安全を第一に考え、昨年度に引き続き中止とさせて頂くことになりました。楽しみにしていた皆様には大変申し訳ございませんが何卒ご理解とご協力を宜しくお願い致します。



平成31年度
ふるさと大内芸能まつりの様子

大内郷土誌
ちょっとだけ紹介

地元ではおなじみ～七夕のお諏訪さん～

七夕の諏訪神社は地元民にとっては昔からある馴染み深い場所です。そして本殿が丸森町の文化財に指定されています。本殿は拝殿（お賽銭箱がある正面のところ）の裏にあるため、後ろに回って上を見上げると、大変凝った屋根の木組みがあります。見事です。子供の頃はすごいなという感想しかなかったのですが、よく考えると昔の職人は曲尺とぶんまわし（コンパス）などで神社を建てたわけです。曲尺は奈良や平安の時代からあり、屋根の傾斜角度も測れるそうです。歴史ある古い木造建築には先人の知恵と技術の粋が詰まっています。ぜひ実物をご覧になって下さい。ただし石段は大変滑りやすいので注意すること。転ぶと大変な目に遭います。体験済みです。大内郷土誌に写真が載っていますのでそちらもどうぞ。



祝

おめでとうございます



5月13日（木）に角田市市民センターにおいて下記の団体と個人が表彰されました。おめでとうございます。

【角田警察署長・角田地区交通安全協会会长連名表彰】

◎交通安全功労者 佐々高子さん（中平）

◎感謝状 大内地区協議会



生涯学習推進協力員だより

～コロナ禍を楽しく暮らすために～

田林 浅田友子

コロナ禍に1人でも楽しめる趣味として園芸をやろうと一念発起。植物に関する知識は、NHKの「趣味の園芸」で勉強中です。まずは、草花の名前を思えようと家の周辺を歩き回り裏山でマムシ草に出くわし、びっくりなんて事も。今は、スマホで写真を取れば花の名前を教えてくれる「green snap」というアプリもあるんです。便利な時代ですね。

みなさんは、お家で生き生きと暮らすために、どんな事をしていますか。「鹿狼」を通じ是非教えてほしいです。



狼像由来の掲示板設置のご案内

青葉北 塩沼俊美

養蚕が盛んであった丸森、大内ではその蚕を食す鼠を防ぐため猫を飼っていました、その愛猫を祀る猫碑を探索研究されていました石黒伸一朗さん（現 村田町歴史みらい館館長）、狼の木像を佐野、青葉で発見（平成26年）木像は全国的に珍しいとのことですが、修復されても今までの場所では、と難色を示されたので協議、神殿を熊野神社の境内地内に設置、経費は青葉地区全域の皆様の浄財を戴き、併せて地区内3社合祀遷宮致しました。文化遺産を後世に、長年の懸案でありました案内看板を設置致しました、ご観覧を。

朽ちてゆく定めに命吹き入れて
今よみがえる熊野の森に



丸森の新しいお土産 ねこ船頭まんじゅう発売中

ねこ船頭が目印の、丸森銘菓ねこ船頭まんじゅうです。丸森の観光名所であるあぶくまライン舟下りと養蚕農家守り神である猫神様をモチーフにしたおまんじゅうです。お見かけした際はぜひご賞味下さい。あぶくまライン舟下りの乗船場や八雄館でお買い求めになれます。

みんなの文芸（投稿作品）

短歌

みなみさん

朝日覚め今日も生きてるありがたや
いつものように今朝は第一で

近頃は四季もかけだしくるいだし

今日は夏日で明日は終日か

【川柳】

「コロナ」 岩城南平 矢吹楯雄さん

あゝ無情世界一変新コロナ

コロナ禍が歴史に残る令和の世

コロナ禍に趣味の集いが締め出され



保育所だより

<野菜の苗をうえました！>

今年度は、わくわく畑の「畑の先生」を目黒宣好さんにお願いし、畑の整地や苗の植え方や育て方などを教えていただいている。

先日、ぞう組の子ども達(4, 5歳児)が畑にキュウリ・ナス・ピーマン・サツマイモ・キャベツなどの野菜を植えました。毎日、水やりをしたり生長観察をしています。収穫が楽しみです。また、ばんだ組(2, 3歳児)はプランターに3種類のトマトを植えました。どんなトマトができるか楽しみにしている子ども達です。



傘

ねこやなぎさん

黒板の相合い傘で今の妻

ノーメイク傘で隠して急ぎ足
子と孫に大きく開く妻の傘

六月のゴミ収集日

燃やせるゴミ・火曜日・金曜日
燃やせないゴミ・二日(水)

容器包装・プラスチック・木曜日

ゴミびん類・七日(月)

資源ゴミ・十四日(月)

缶類・二十一日(月)

ペットボトル・二十八日(月)

紙類・衣類・九日(水)・二十三日(水)



作品等を投稿しませんか？

※使用済み乾電池は、まちづくりセンター事務局にお声がけください。乾電池以外のものは回収できないので注意して下さい。なお、ボタン電池、充電式乾電池は購入店か家電量販店に問い合わせて下さい。

短歌・川柳・俳句など趣味の作品や活動団体の参加者募集など大内地区の皆さんにお知らせしたいことをまちづくりセンターにお寄せ下さい。
締切は毎月二十日頃まで。趣味の作品についてはペンネーム投稿でも大丈夫です。お待ちしています。